



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者	中西廣義兄	奏楽者	渡邊頼子師
讃美	新229 千歳の岩よ (★)	—	同
主の祈り		—	同
讃美	新394 成し給え汝が旨 (★)	—	同
交読	詩篇 133 : 1 ~ 3	—	同
祈禱		司会者	—
報告		司会者	—
聖書	創世記 22 : 1 ~ 19	司会者	—
説教	「主の山に備えあり」	渡邊貞雄師	—
献金	新451 カルバリ山より (★)	中川光子姉	—
頌栄	新 63 父、御子、御靈の	(起立)	一同
祝禱			

「アブラハムは、その場所の名をアドナイ・イルエと呼んだ。今日も、「主の山には備えがある」と言われている。」

創世記二二・一四

★印 = 全節朗読

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊 貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子



2020年7月12日 VOL. 43-28 No. 2280

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今朝の礼拝も、創世記からのみ言葉です。来聖日から、「ヤコブの生涯」に入ります。
- ▼ 今日の組会はまだありません。聖日礼拝からのスタートとなります。
- ▼ COGの機関誌「よき道」の7月号が届きました。各教会のコロナウイルス対策情報も書かれてあります。覚えてお祈りください。
- ▼ 先週は急遽祈禱会なしとなりましたので、奉仕者順序が一週分ずれま

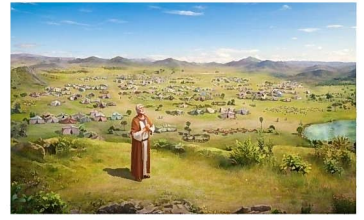
すがご了承下さい。

- ▼ 今日12日(日)は、「国外宣教のため祈る日」とされています。今月号「よき道」の3ページをご覧ください。
- ▼ JEAよりキリスト教の異端情報が届いております。3ページ下段をご覧ください。



にれ はみ

2020年7月5日
聖日礼拝
創世記17:1~18:15
「全能の神の祝福」
説教 渡邊貞雄 師



今日の出来事まで13年の神の沈黙があった(17:1、16:16)。ここは神とアブラムの契約更新の物語。

I、全能の神との契約

契約は両者の合意で成立し、神ご自身から「全能の神」と語られた(1)。アブラムは全能の神を信仰で理解する必要があった。アブラムはそのことの補習授業を受けたのである。

16章でサライは、子がないので女奴隷ハガルを用い、子をもうけようとする。アブラムも同意したが、このことは神の御心を損ねた。また子ができるとハガルは、サライを見下した。アブラムには、その2人の顔色を伺う複雑な家庭となった。

アブラムは全能の神(エル・シャダイ)、人間の理解をはるかに超えて働く神を知る必要があったのだった。

II、アブラムとサライの改名

改名されるとは、信仰による新しい存在となったことを意味している。アブラムはアブラハム(多くの国民の父)に、サライはサラ(王女)となった。これ以後二人は、神を全能の神として受け入れていく。今までのようなぼん

やりではなく、クリアに信頼する者へと変えられた。

私たちもしばしば課題に直面するが、それを通して神の何を教え見せようとしておられるかを、小さなこととせず受けとめることが重要である。

III、割礼を受ける

神はこの契約の更新のために、アブラハムとその一族に割礼を命じられた。それは契約を確かなものとする証拠であった。割礼は心にある不従順、不信仰、汚れを切り離し、神の戒めに聞き従い、神を第一に愛することを意味していた(申6:4~9)。他に、コロサイ2:11、ローマ2:28~29、ガラテヤ6:15、参照。

大切なことはアブラハムに所属する全男子が割礼を受けたこと(12、13)。この割礼の傷を見る時、全能の神がいつもともにおられると自覚する者たちとなった。

神は老年のアブラハムとサラを、信仰の再スタート、再挑戦することを願っておられた。私たちも霊的な子孫の誕生にもっと悩んで、全能の神を仰ぐ者とさせて戴こう。

世界のニュース



◎世界遺産アヤソフィアの「博物館」としての地位

トルコの裁判所は7月2日、キリスト教会とモスク（イスラム礼拝所）の特徴を併せ持つイスタンブールの世界遺産アヤソフィアの「博物館」としての地位の是非をめくり審理を行い、「今後15日以内に判断を下す」と決定した。地元メディア報道をイスタンブール発時事通信が伝えた。

◎韓国『殉教者の声』が、「聖書をつけた風船」を北へ

韓国の情報メディア『ニュース1』によると、非営利宣教団体『殉教者の声』が7月3日午後9時ごろ、江原道（カンウォンド）鉄原（チョロン）から、「聖書をつけた大型風船」を飛ばし、警察に摘発された。鉄原警察署によると、この地域の住民が聖書をつけた大型風船を飛ばそうとしている『殉教者の声』の信徒2人を目撃したと通

報が4日あった。

◎異端のモルモン教が上海で神殿開設目指す

キリスト教系の新宗教『末日聖徒イエス・キリスト教会』（LSD、通称モルモン教）が4月5日、中国本土初となる神殿を上海に開設する計画を発表した時、一部からは思い切った決定、との声が上がった。米国のネットメディア『CNN』が、伝道熱心なLSDの狙いを紹介している。

◎サグラダ・ファミリアが医療関係者ら招き限定公開

スペイン北東部カタルーニャ自治州の州都バルセロナにある世界遺産サグラダ・ファミリア（聖家族教会）が7月4日、医療や警察、NGOといった社会を支える部門に勤務する人に限定して約110日ぶりに再び公開された。「新型コロナウイルスの感染拡大阻止に向けた戦いの最前線にいる人々」に敬意を表するためという。

【異端カルト情報】

グッドニュース宣教会（救援派の1グループ）がメール、電話を通じて全国を対象に連絡し、セミナー参加を勧めるという事態が報告されました。福音派の教会宛にはJEAが注意喚起のお知らせを通知しています。このグループはご存じのとおり、既成教会の牧師を自分側に引き込むためにあの手この手で誘ってきます。本紙はわかり

やすく情報を整理したものを掲載しました。参考ください。他にタラッパン運動、摂理の記事も注目されています。

救援派、タラッパン運動（名古屋福音宣教会）、キリスト教福音宣教会（摂理）、全能神教会（中国発祥）、新天地
詳細は、以下のHPをご覧ください。

異端カルト110番
<https://cult110.info/>



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎7/15 (水) 夜の祈禱会／夜7時から
- ◎7/18 (土) 清掃奉仕／朝9時半から
- ◎7/19 (日) 聖日礼拝のみ／朝11時から
- ◎7/22 (水) 夜の祈禱会／夜7時から

◆今週の祈禱会 (司) 北村兄 (説) 頼子師

- 来週礼拝 創世記 27:1～40
- 主 題 「祝福を奪うヤコブ」

定期集会のご案内

- ◇楽しい組会 (日) 午前10:00～10:45
- ◇聖日礼拝 (日) 午前11:00～12:00
- ◇早天祈禱会 (火土) 朝6:30～7:00
- ◇祈 禱 会 (水) 午後7:00～8:15

来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 渡 邊 師
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 真 理 姉
- ◎ 受 付 福 田 姉
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教 会 ナ ビ 随 時
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 小 坂 姉
- ▽ S S 入 力 中 川 姉
- ▽ P P T 操 作 中 川 姉

《《《2020年スローガン 「4人で1人を～イママデも、これからも～」》》》
 「ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。」 Iコリント15:10

格言 名言集

- 大きな愛のあるところ、
常に奇跡がある。

W. キャザー(米:小説家・詩人)

- 言葉は、信頼関係の
中ではじめて力を持つ。

【山田ズーニー
/イラストレーター】



礼拝の心得

- ①聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



- ②始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。